千葉県公文書管理条例（仮称）に関する検討会議

検討会議の実施概要

今回

第1回・第2回

＜5月・6月＞

条例の基本事項

- ●現状と課題
  及び制定の考え方
- ●行政文書の管理
- ●特定歴史公文書の
  保存・利用

／など

第3回

＜7月＞

条例骨子案と運用論点

- ●条例骨子案（原案）を提示
- ●運用
  - 論点①　作成・保存の対象
  - 論点②　作成・保存の程度
  - 論点③　保存の方法

第4回

＜10月15日＞

パブコメ結果・デジタル運用

- ●パブコメ意見と県の考え方（方向性案）
- ●運用
  - 論点①　紙の行政文書の位置付け
  - 論点②　行政文書ファイルと管理単位
  - 論点③　AIを活用した公文書管理

第5回（予定）

＜11月＞

議論を総括・まとめ

- ●議論の総括
- ●条例素案の提示
- ●ガイドラインで定めるべき項目

※議題等については調整中

委員個別意見の聴取
7月28日～8月5日
→ 骨子案を取りまとめ → 庁内共有 → パブリックコメント
8月24日～9月24日

R9

具体的な運用について、会議又は個別に意見聴取を予定

委員構成　大林 啓吾（公法／座長）　小関 悠一郎（史学／副座長）　谷 麻衣子（弁護士）　冨沢 昇（行政経験）　松島 隆一（自治体DX）

（敬称略、五十音順）